H31アクションプラン　事業No. 25

Ⅰ.事業の基礎情報

事業名		緑のあるまちづくり事業					担当部・グループ名	都市政策部　土木グループ				
総合計画（基本計画）体系	個別目標	(8)自然と都市機能が調和した都市空間をつくります										
	こんなことに取り組みます	公園施設長寿命化計画に則って計画的に公園施設の修繕を進めるとともに、地域の関係団体と協働で「緑のあるまちづくり」を進めます。										
	みんなで目指すまちづくり指標名	公園・緑地・稗田川の水辺・港湾緑地等を利用している人の割合										
		策定時の値 2017	20	実績値 2018	-	実績値 2019	-	実績値 2020	-	目標値 2021	23	（単位）%
	総合戦略	□該当する　■該当しない					予算事業名	公園整備管理事業				

Ⅱ.目指す姿

このアクションプランによって実現したい目指すべき市の姿	☆公園、緑地等などが地域とともに守り育てられ、まちの憩いの場として親しまれている。

Ⅲ.課題

目指す姿実現に向けた課題	①公園施設のあり方を長寿命化と再整備とを今後の維持管理費等を比較し、公園の地域利用及び利用状況等に対応した公園施設再整備計画を作成する必要がある。 ②ボランティア、NPO団体などに参加する方の高齢化が進んできているなか、地域の団体の方と協働で、公園、緑地、街路樹や水辺を保全活動の継続を維持していくことが課題である。

【PLAN】

Ⅳ.目指す姿の実現に向けた4年間の工程表・事業概要

事業年度	2018（平成30年度）	2019（平成31年度）	2020（令和2年度）	2021（令和3年度）
事業計画	公園施設の長寿命化及び改修等 地域利用及び利用状況等に対応した公園施設再整備計画の研究 市内のNPO団体等と連携を図り、公園・緑地、街路樹や水辺空間の保全活動の実施	公園施設の長寿命化及び改修等 地域利用及び利用状況等に対応した公園施設再整備計画の研究 市内のNPO団体等と連携を図り、公園・緑地、街路樹や水辺空間の保全活動の実施	公園施設の長寿命化及び改修等 地域利用及び利用状況等に対応した公園施設再整備計画の研究 市内のNPO団体等と連携を図り、公園・緑地、街路樹や水辺空間の保全活動の実施	公園施設の長寿命化及び改修等 地域利用及び利用状況等に対応した公園施設再整備計画の研究 市内のNPO団体等と連携を図り、公園・緑地、街路樹や水辺空間の保全活動の実施
事業費総額（千円）	（当初）81,883	（当初）83,811	（見込）82,940	（見込）97,695
財源内訳 一般財源	81,883	78,111	82,940	97,695
財源内訳 特定財源	0	5,700	0	0
特記事項				

【DO】

Ⅴ.平成30年度取り組みの成果 目指す姿実現のためにこれまで何をしてきたか。どんな成果があったか。	
取組み	公園施設の長寿命化、老朽化が著しい施設を今後の維持管理費等を比較し改修等を進めている。
	地域利用及び利用状況等を把握するため公園利用調査を実施している。
	愛知県との調整を行い、愛道路パートナーシップへの支援を行った。
	NPO団体等の行事に参加し、地域の団体の方と協働で、公園、緑地、街路樹や水辺の保全活動を行った。また、花壇の里親の活動をより円滑にするためゴミ袋を配布した。
成果	公園施設の長寿命化、老朽化が著しい施設を今後の維持管理費等を比較し改修等進め、改修が必要な施設は公園利用調査及びアンケート調査を実施し、地域利用状況を把握し計画を作成した。また、地域の団体の方と協働で、公園・緑地等の保全を実施してきたことで憩いの場として愛されるようになってきた。

⇓

【CHECK】

Ⅵ.平成30年度取り組みから見えてきた新たな課題(改善が必要なこと) 目指す姿実現に向け、これまでの取り組みから見えてきた課題
■ 公園施設の長寿命化、老朽化が著しい施設を今後の維持管理費等を比較し改修等を進めているが、老朽化した施設が増えてきた。
■ 公園利用調査を実施しているが使用停止遊具等が多数あり、利用状況の把握が難しい。
■ 参加する方の高齢化等による保全活動の継続を維持していくことが課題である。
■ NPO団体等がより円滑に活動でき、保全活動を継続できる支援方法(苗木の配布など)を研究する必要がある。

⇓

【ACTION】

Ⅲと対応する課題	Ⅶ.目指す姿の実現に向けた取り組み／平成31年度事業費積算根拠 課題の解決に向けて…　平成31年度に取組むこと　・　令和3年度までに取組むこと	
①	平成31～令和3年度	公園施設の長寿命化を進めるとともに老朽化が著しい施設を今後の維持管理費等を比較し改修等を進める。
①	平成31～令和3年度	公園利用調査結果を踏まえ地域利用及び利用状況等の変化に対応した公園施設再整備計画の研究を行う。
②	平成31～令和3年度	まち協やNPO団体等の行事に参加し、地域の団体の方と協働で、公園、緑地、街路樹や水辺の保全活動を行うとともに、より円滑に活動でき、保全活動を継続できる支援方法(苗木の配布など)を研究を行う。
平成31年度事業費内訳	・光熱水費　4,523千円 ・修繕料　9,600千円 ・委託料　53,430千円 ・工事請負費　11,612千円(内主な経費　後世山公園遊具改修　7,321千円)　等	
特定財源の内訳	市町村土木補助金(都市公園事業)1,800千円　等	